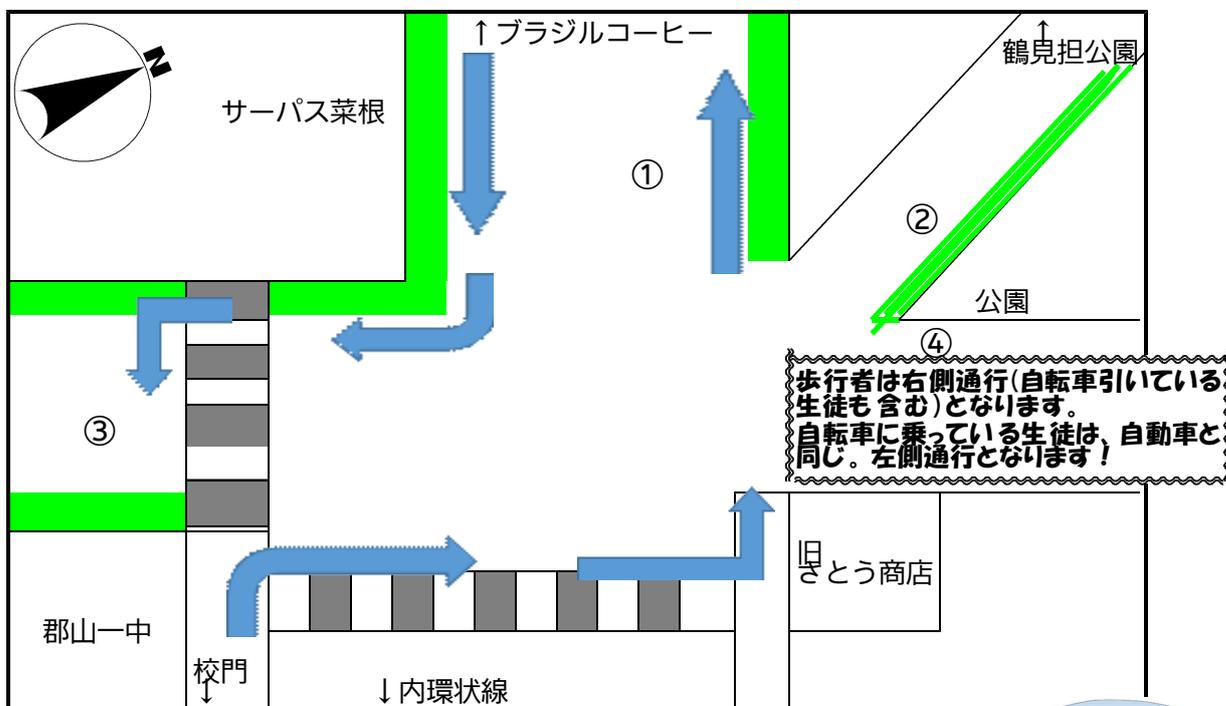


生徒指導だより

郡山市立郡山第一中学校 生徒指導部発行
 発行責任者：生徒指導主事 矢吹 晃
 発行日：令和4年4月21日(木)
 < 第2号 >



事故のない登下校を! (4月18日(月)の交通教室を受けて)



郡山一中近くの「サーパス菜根前の交差点」は、五叉路(5つの道が交わる交差点のこと)になっていて、非常に複雑で、道幅も狭くなっていて危険です。郡山市で設置したグリーンベルトがありますので、「②」「④」の道路はグリーンベルトを、「①」「③」の道路は歩行者は、必ず「右側」を歩くようになります。



昔の人は、「道路の7割を公道(おおやけのみち)、自分が歩くのは道幅の3割」と分かっていて、『七三歩き(しちさんあるき)』という呼び名で道を通っていたそうです。



～中西校舎・サーパスから南に向かう道路～



～中西校舎・プールからサーパスに向かう道路～

急ぎの用事がある人や荷物を運ぶ車に道をゆずる行為。おかげで急病人や急用の飛脚(ひきゃく)は邪魔されずに走れたといわれています。

歩道を道幅いっぱいに広がって歩く人たちや、スピードを上げて走る自転車は、迷惑だけでなく、すこぶる危険です。

上の2つの写真は、学校西側の通学路になります。その通学路には、グリーンベルトはあるものの、道幅は6m。電柱があるところは5mぐらいしかありません。「3割」といえば、1.5~1.8m程度。だいたい二人並んで歩くと2mぐらいにはなりません。つまり、1列で歩くのが、「七三歩き」。2列で歩いていても、自動車 came ならば1列になるのが「一中生の心得」といえるのではないのでしょうか。

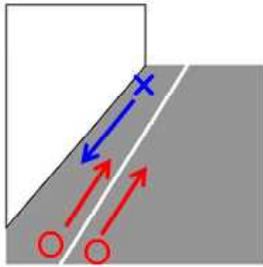
さらに、雨が降ったらさあ大変! 道の半分は傘で埋まってしまう。2列以上で歩くのはいかなるモンでしょうか? みんなが気持ちよく生活するための昔の人の知恵ともいえますので、実践してみてください。

(イ)は、「校舎西側道路」・「R49までの道路」に引いてある線と同じです！

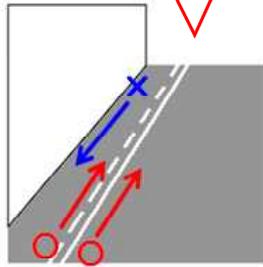
もう一つ、自転車に乗る人への知識を！

通学路を見てみると、道路わきに描いてある白線・点線は、歩道と車道を分ける線になっています。
自転車の通行において、ある決まりがあるのです。
 自転車ですから、どれも左側通行は原則になります。
青い線は右側通行になるので違反です。**赤い線**はその白線に対して、通行できる箇所を示しています。

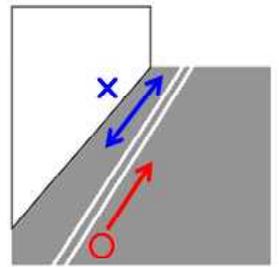
(ア) 路側帯



(イ) 駐停車禁止路側帯



(ウ) 歩行者用路側帯



- ア) 一本実線 : 内側も外側も通行可能。逆から歩行者が来る可能性がありますから、内側を走る場合は注意が必要です。
- イ) 実線+点線 : これも、内側も外側も通行することができます。ア)と同じように歩行者には注意が必要です。(この線内は、自動車が駐車・停車するのを禁止しています)
- ウ) 二本実線 : 内側は歩行者専用になります。内側を走るとは許されません。

・・・これらのことは、「自転車に乗る生徒への注意点」を述べていますが、逆に考えると、歩いている歩行者もこの線を確認していないと、自動車がこの線を越えて入ってきてしまうことになるのです。あぶない！ 危ない・・・！ 法律を知ると知らぬとでは大きな違いになりそうです。交通ルールを守って、安全な登下校に努めましょう。

100万個のウイルスも

10秒の石けん洗い
+
15秒の流水
で**数百個**になる。
2回繰り返す
と**数個**になる。

by 文部科学省

ハンカチは忘れずに！

「新しい生活様式」 ・・・できていますか？

前回の生徒指導日よりもお伝えした通り、小さいことですが「**石けんで手を洗う**」ことは、自分の健康を守ることにつながります。左絵は、各手洗い場に掲示してある資料になります。**ていねいな取り組みが予防につながります。**もう一度、手洗いの大切さを感じてください。

PS: **ハンカチは持っていますか？**
ハンカチを持つことは、エチケットです。腕や手首を振って水を切ったり、自然乾燥させる方法は、「清潔」とは言えませんねえ～！



=みんなから質問がきました。= 学校に置いていっていいものって何ですか？

郡山一中では、一昨年度から「**教科書とノート以外は、学校に置いていってもよい。**」ことになっています。ただし、教室に置いてある自分の学習道具(資料集やワーク類)は、自分で管理することが必要です。
 それでも重さを感じる人は、今年度から「**チェストベルト(右写真)**」を装着する生徒が出てきています。カバンの背負い方によって、重さの感じ方は違うようです。必要であれば、担任の先生まで伝えてください。



=保護者の皆様方へ=

郡山一中では、生徒の登下校に関して「**校門から入って登校し、校門から出て下校する。**」ことを徹底したいと考えます。このことは、休日を含めた部活動開始・終了の時も同様と考えます。つきましては、**校庭東側(体育館南側)**でお子さんの送迎をされる保護者の方は、必ず校門前へお回りいただくようお願いいたします。